



入院中の転倒にご注意を！！

転倒防止には、患者様とご家族のご理解、ご協力が必要です！



1. スリッパは、すべりやすいため危険です。安全なくつをはきましょう。
2. ベッドまわりはなるべく物を置かず、整理整頓をしましょう。
3. ベッドの のぼりおりに注意しましょう。
4. 入院中も、つえをついたり、手すりを持って行動しましょう。
5. オーバーベッドテーブル、車椅子、点滴台は動くため、寄りかからないようにしましょう。



6. 熱があるとき、睡眠薬を飲んだときは、ふらついて転倒しやすいため、トイレへ行かれる際などは、遠慮をせず、ナースコールで看護師を呼んでください。
7. 入院時、退院時は転倒が多いので、慎重に行動しましょう。
8. 転倒したときは、すぐに看護師にお知らせください。



- ・ 転倒防止をしても、思わぬ骨折や脳出血で重篤となるケースがあります。
- ・ 入院中の転倒事故は、年齢・場所にかかわらずだれにでも起こります。
- ・ 状況によっては、転倒防止器具を使用させていただく場合があります。

